

～2025 年を迎えて～



小牧市長 山下 史守朗しすく

市制70年の確かな歩みと未来への希望

「健康」と「環境」で新たな取組をスタート

皆様とともに輝かしい令和7年に

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、令和7年の幕開けをお健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、市政運営に対しまして温かいご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。令和6年を振り返りますと、元日に発生した能登半島地震をはじめ、豪雨や連日の猛暑など、自然災害の脅威と加速する気候変動を実感する一方で、パリ五輪に小牧市出身の牛奥小羽選手が女子体操日本代表として出場したり、大リーグで大谷翔平選手が50、50を達成し歴史的活躍をするなど、スポーツに大いに沸いた年でもありました。4月には、市民憲章に掲げる理想のまちの実現に取り組んでいくため、市の最上位計画である「小牧市まちづくり推進計画 第2次基本計画」を本格的にスタートさせ、5月には、「東海市長会総会」が34年ぶりに本市で開催され、東海4県96市の市長をはじめ270人を超える

方々を本市にお迎えし、小牧の魅力を感じていただく機会となりました。

また、全国的に人口減少・少子高齢化が進む中、本市は「こども夢・チャレンジNo.1都市」の実現に向けて、独自の施策として、0歳児から2歳児の保育料無償化や、第2子中学生・第3子以降小中学生の給食費無償化を継続するなど、子育て支援に力を入れています。9月には、児童生徒数の減少や学校施設の老朽化が進む中、将来の子どもたちに充実した教育環境を整えるため、将来の教育環境の整備方針として「小牧市新たな学校づくり推進計画」を策定しました。

明けて本年は、小牧市制70周年を迎える年であります。健康づくりのための健康習慣化サポート施設「ヘルスラボ・こまき」のオープンを皮切りに、1年を通して多種多様な記念事業を実施してまいります。3月には、大規模改修によりトイレや講堂・展示場等の利便性・快適性を向

上し、市民会館・公民館の利用を再開します。

20年前の市制50周年の「環境都市宣言」以来、さまざまな環境施策に取り組んできた本市ですが、宣言後20年が経過し、環境問題の状況や考え方が変化していることを踏まえ、カーボンニュートラルや循環型社会など時代に応じた内容にリニューアルし、環境配慮型のライフスタイルへのさらなる行動変容につなげてまいります。

この節目の年に、小牧市に関わるすべての人の想いを過去から現在につなぎ、明るい未来へ向かって確かな歩みを進める、新たな挑戦の機会となるよう、市民の皆様とともに取り組んでまいれる所存であります。

なにとぞ本年も、市民の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしまして、新年の挨拶といたします。

新春のご挨拶



小牧市議会議員 小島 倫明^{のりあき}

市制70周年を迎え

さらなる小牧の飛躍を

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい令和7年の新春を、健やかにお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

また、本年は、市制施行70周年となる記念の年でございます。皆様とお迎えできましたことを大変うれしく思いますとともに、日ごろの市議会に対するご理解とご支援に対し、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、フランス・パリでのオリンピック開催、大谷翔平選手の大リーグでの活躍など明るい話題があつた一方、能登半島地震や、度重なる豪雨による土砂崩れや浸水など全国各地で多くの災害が発生しました。これらは、地域社会や経済インフラに大きな打撃を与え、ともに、長期間にわたり市民生活にも影響を与えます。

改めて、自然災害の恐ろしさを痛感するとともに、いっどこで起こるか分からない災害に備え、どのような行動すべきか、常に緊張感を持つ

て対処すべきことを再認識しております。市議会におきましても、議会災害対応訓練を実施し、また、大規模な災害の発生等により、議員が登庁できない場合を想定し、オンラインでの委員会開催を可能とするなど、環境を整えたところでです。

今年の干支は、「巳」であります。へビは、脱皮を繰り返して成長することから、「生命力」や「再生」を連想させます。本市が市制施行70周年を迎えることができましたのも、これまで多くの先人の方々のご苦労により築き上げられました賜物であると思います。これからの時代も先人に感謝し、その財産を大切にし、より時代に即した更なる小牧市の発展に向けて、全市民が気を引き締めて事にあたっていくことが大切であると考える次第であります。

また、国政においては、昨年、石破内閣が発足しました。物価高対策、少子高齢化対策、エネルギー・物資の安定供給、災害や気候変動問題へ

の対応、地方創生推進など、重要課題が山積みであり、その議論の行方も注視していかなければなりません。このような情勢にあり、厳しい行財政の状況下ではありますが、地域社会の活性化、そして安全・安心で生きがいのある市民生活の確立を図ることが、私ども小牧市議会の責務であります。

本年も小牧市議会全議員が一丸となり、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、市民の皆様の声を大切にしてまいります。そして、さまざまな市政課題を取り上げ、解決に導かれるよう努めるとともに、安全・安心で豊かな市民生活の実現に向け取り組みでまいりますので、更なるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、本年も夢と希望に満ちあふれた実り多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。